

奈良俣ダム点検放流イベント中止の判断とお知らせ方法について

当イベントでは、参加者の安全確保やダムの防災対応が必要となる場合、以下の基準に基づいて中止の判断、立ち入り場所の規制を行います。

【中止のお知らせ方法】

- ・イベントを中止する場合は、みなかみ町観光協会ホームページにて速やかにお知らせいたします。

【中止の判断、立ち入り場所の規制】

1. 天候による中止、立ち入り場所の規制

次の（１）～（４）何れかに該当した場合、事前にイベントを中止する場合があります。

- （１）奈良俣ダム流域内において雨量が基準値を超えると予想される場合
- （２）台風の予想進路がダム流域に影響を与えると予想される場合
- （３）緊急放流に相当する放流が予想される場合
- （４）奈良俣ダムまでの道路の通行が危険とした場合（落石、倒木、雪崩等）

次の（５）～（６）何れかに該当した場合、イベント開催中に中止又は立ち入り場所を規制する場合があります。

- （５）洪水が発生し、自由越流堤からの越流量が増大して観覧が危険と判断した場合
＜奈良俣発電所から奈良俣ダム方面への立ち入りを規制＋洪水吐きからの点検放流無し＞
- （６）上記（５）の状況、かつ緊急的に洪水吐きからの放流を行い観覧が危険と判断した場合
＜観覧中止＞

なお、流水調整のため、洪水吐き両脇の自由越流堤から越流している場合があります。

2. 災害、突発的事象による中止、立ち入り場所の規制

次の（１）～（２）何れかに該当した場合、イベント開催中に中止又は立ち入り場所を規制する場合があります。

- （１）地震が発生した場合
 - ・震度４：ダム堤体内への立ち入りを規制（エレベータ停止）
 - ・震度５以上：イベント中止
- （２）観覧者の重大事故、設備故障が発生した場合

3. その他の理由

次の（１）～（２）何れかに該当した場合、事前にイベントを中止する場合があります。

- （１）渇水等で流況が厳しい場合
＜洪水吐きゲート敷高まで水位が達していないと放流できない＞
- （２）主催者が安全な開催が困難と判断した場合